

学生番号						氏名	
------	--	--	--	--	--	----	--

母子・父子世帯申立書

必ず、①・②の両方記入をしてください。受給の有無欄は有・無のどちらかの□にチェック✓をつけてください。

	区 分	受給の有無	受給有の場合の記入事項
①	死別の場合 遺族年金	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	改定通知書又は振込通知書 の金額_____円 × 年間振込回数_____回 = 年額 _____円 * 申請時現在の振込通知書(写)を提出のこと。(様式6の注意事項を参照のこと)
	生別の場合 父または母より 養育費・生活費等 の援助	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	氏名_____ (申請者との続柄_____) より援助がある。 月額_____円 × 12 = 年額_____円
②	親戚その他の方 からの援助	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	氏名_____ (申請者との続柄_____) より援助がある。 月額_____円 × 12 = 年額_____円

注 意 様式1-②「家庭状況調書」の「特別控除関係欄」の該当箇所に、必ず状況を記入してください。
ページ下「 」枠内の1～6に該当する世帯は、住民票(「世帯全員のもの」と記載されたもの)を添付してください。
該当のない世帯については、住民票の添付は不要です。
※ 住民票は、本人を含め、同一生計の家族全員のものが必要です。

上記のとおり申し立てます。

_____年 _____月 _____日

家計支持者 署名 _____
申請者(学生)との続柄 (_____)

(「世帯全員のもの」と記載されたもの)



「住民票」の添付が必要な世帯構成 …… 同一生計者全員について「住民票(世帯全員のもの)」が必要です。

- 1 母又は父と18歳未満の子(18歳以上で経済力のない就学者を含む。「以下同様」)
- 2 母又は父と18歳未満の子及び60歳以上の祖父母の世帯
- 3 18歳未満の子の世帯
- 4 祖父母と18歳未満の子の世帯
- 5 配偶者のいない兄弟と18歳未満の子の世帯
- 6 配偶者のいない兄弟と18歳未満の子及び60歳以上の祖父母の世帯

注1 18歳以上の就学者(本人含む)及び長期に療養を要したり心身に障害のある場合等で、経済力のない人は、18歳未満の子として扱ってください。

注2 「経済力のない」とは、前年の所得金額が50万円以下(給与・年金の場合は1,663,000円以下)の人をいいます。